

メールマジックプロフェッショナル

HTMLテンプレート

チュートリアル

年賀状



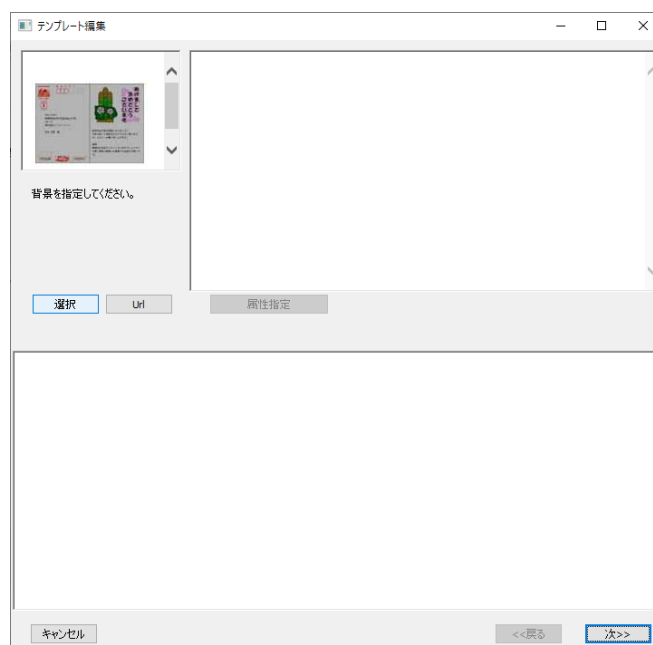
HTMLテンプレートの使い方

このチュートリアルで年賀状テンプレートを使ってHTMLテンプレートの使い方を説明します。
HTMLテンプレートはほとんどのパソコンとスマートフォンに正常に表示されますが機種と受信側のメールソフトによって正常に表示されない場合があります。
送信する前にご自分のメールアカウントにテストメールを送信して確かめて下さい。

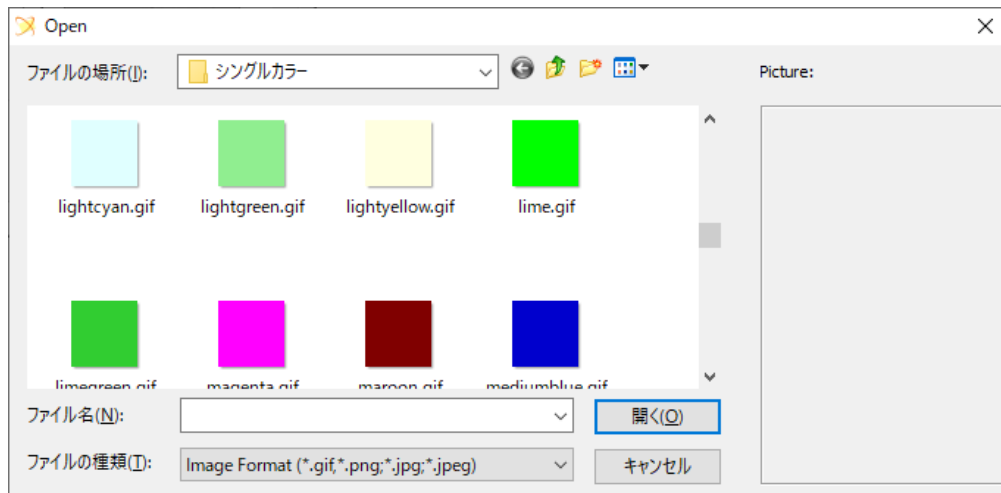
最初に「ファイル」メニューから「HTMLテンプレートの選択」を選びます。「HTMLテンプレート選択」ウィンドウが表示されます。テンプレートを選択すると右側に表示されます。



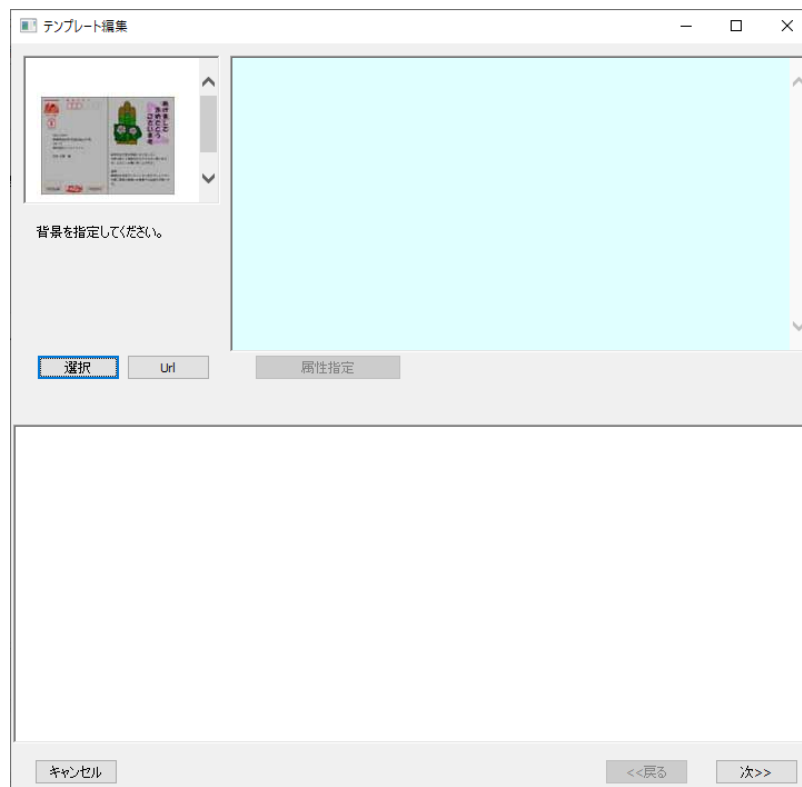
使いたいテンプレートを見つけたら、右下の「次>>」ボタンをクリックします。
背景を設定する画面が表示されます。



背景を白にしたい場合は「次>>」をクリックして次のステップに進んで下さい。別の背景を使いたい場合は「選択」ボタンをクリックして下さい。ファイルを開くためのダイアログが表示されます。ここで背景に使いたいグラフィックを選びます。メールマジックの「背景画像」フォルダに背景に使えるグラフィックが入っています。この例で「シングルカラー」フォルダに入っている「lightcyan.gif」を使います。（「URL」ボタンをクリックするとインターネットにあるグラフィックのURLを入れることができます。）



グラフィックを選択して、「開く」ボタンをクリックします。背景のグラフィックがウインドウの上の部分に表示されます。



「次>>」をクリックします。
受信者の名前などを入れる画面に進みます。

ダミーのテキストが入っていますので下のテキストボックスにあるテキストを選択して「delete」キーを押して削除します。ここにデータベースにあるデータ（名前、メールアドレス、住所など）を差し込むことができます。

この例で名前とメールアドレスのみを入れます。先ほど削除したテキストがあったところにクリックしてカーソルを点滅させます。そして項目ウインドウのボタンをクリックして差し込みたいデータのボタンをクリックします。

この例で名前とメールアドレスを差し込みたいので「メールアドレス」と「氏名」のボタンをクリックします。

ウインドウの中に下記のテキストが表示されます。

[[氏名]][[メールアドレス]]

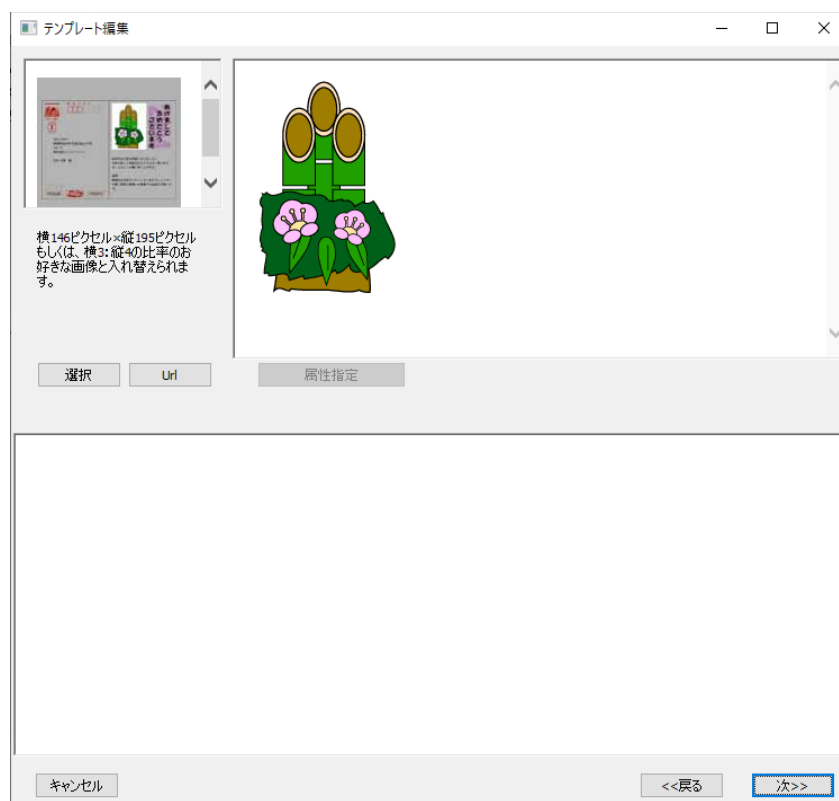
[[氏名]]の後に「様」を入力して、改行を入れると下記のように表示されます。

選択	Url	属性指定
[[氏名]]様 [[メールアドレス]]		

他のデータを差し込みたい場合は項目ウインドウにある、そのデータが入っているフィールドのボタンをクリックして下さい。

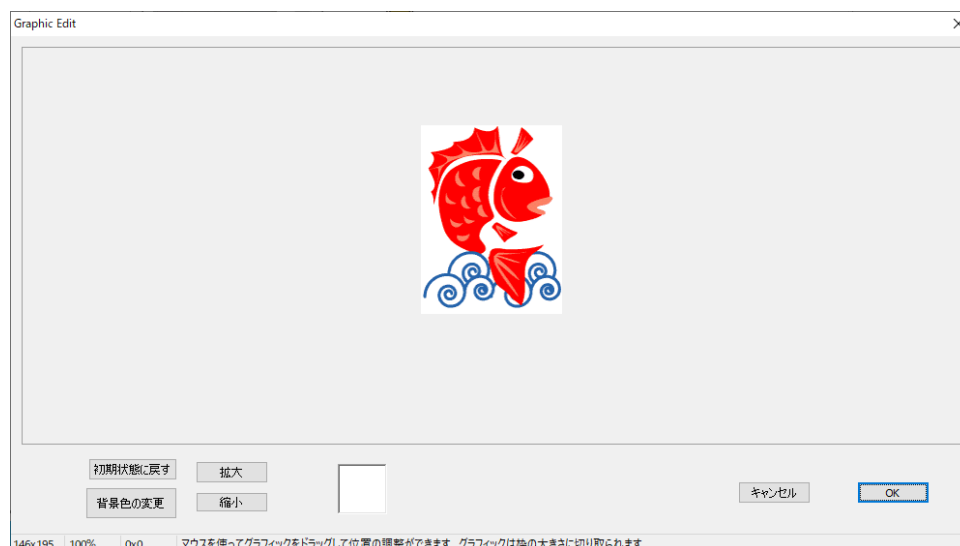
[[氏名]]の代わりにデータベースの「氏名」フィールドにあるデータが自動的にメールに入ります。同じように[[メールアドレス]]の代わりにデータベースの「メールアドレス」フィールドにあるデータが入ります。

テキストの編集が終わりましたらまた「次>>」ボタンをクリックします。グラフィックを指定するウインドウが表示されます。



テンプレートのグラフィックを使いたい場合は「次>>」をクリックして次のステップに進んで下さい。

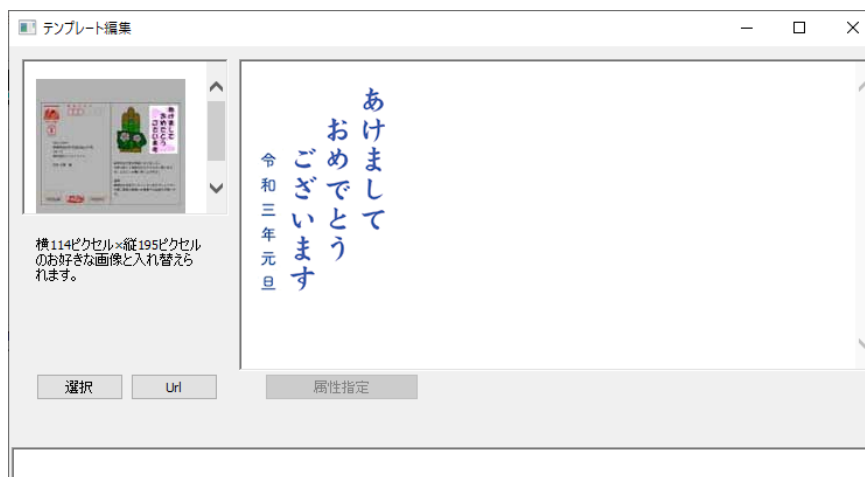
別のグラフィックを使いたい場合は「選択」ボタンをクリックして下さい。ファイルを開くためのダイアログが表示されます。使いたいグラフィックを選択して「開く」ボタンをクリックします。グラフィック編集ウィンドウが表示されます。（「URL」ボタンをクリックするとインターネットにあるグラフィックのURLを入れることができますが下記のグラフィック編集ウィンドウが表示されません。）



[拡大][縮小]で画像の縦横比率を変更せずに拡大/縮小ができます。グラフィックが表示枠より小さい場合、[背景色の変更]で画像の背景色を設定することも可能です。[初期状態に戻す]で画像を編集前の状態に戻すことができます。また、表示された画像をドラッグすることにより、表示範囲を移動することも可能です。表示されている大きさは実際のテンプレートの大きさです。選択したグラフィックはこの大きさに切り取られます。

画像の編集が完了し[OK]ボタンをクリックすれば、[画像編集]ダイアログは閉じて[HTML テンプレートウィザード]に戻ります。

「次>>」ボタンをクリックします。次のグラフィックを選択する画面が表示されます。



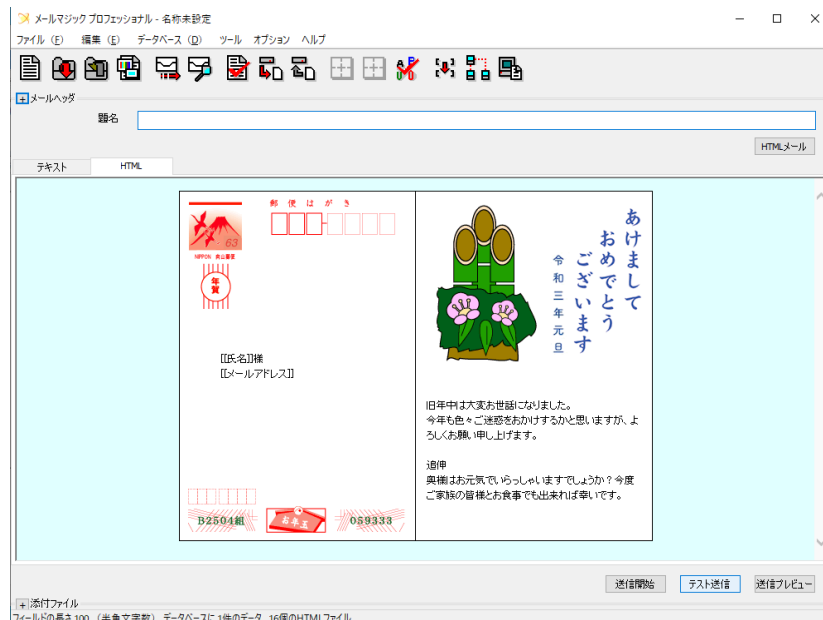
テンプレートのグラフィックを使いたい場合は「次>>」をクリックして次のステップに進んで下さい。

別のグラフィックを使いたい場合は上と同じように「選択」ボタンをクリックして別のグラフィックを選んで下さい。終わりましたら「次>>」をクリックして下さい。

挨拶のテキストを入れる画面が表示されます。

テンプレートのテキストを編集して挨拶のテキストを作成します。テキストを選択して「属性指定」ボタンをクリックすると「属性指定」ダイアログが表示されます。

ここでテキストのフォント、大きさ、色などを設定できます。「リンク」のテキストボックスにURLを入れることでテキストにリンクを付けることもできます。



挨拶のテキストを編集する際、テキストの量に気をつけて下さい。テキストが多くなるとテンプレートが崩れる可能性があります。

テキストの編集が終わりましたら「完了」ボタンをクリックして下さい。作成したテンプレートがメールマジックのメインウィンドウで表示されます。



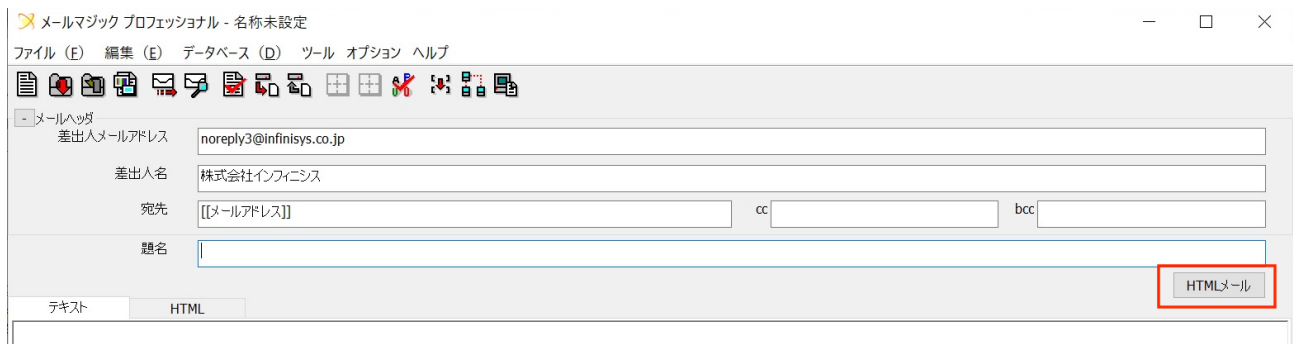
修正したいところがありましたら「HTMLメール」ボタンをクリックして下さい。ウィザードが再び表示されます。

「送信プレビュー」ボタンをクリックすると実際に送信されるメールの内容を確認できます。「送信プレビュー」ボタンをクリックしてから「HTML」タブをクリックして下さい。

「<<前へ」と「次へ>>」のボタンをクリックすることで全てのメールの内容を確認できます。

HTMLメールウィザード

メインウィンドウの「HTMLメール」 ボタンをクリックすることで簡単なレイアウトのHTMLメールを自由に作成できます。



「クリップアート」フォルダにある2021年賀状用のクリップアートを使って年賀状を作成できます。

使い方については「HTMLメールチュートリアル」をご覧ください。